

記入例

認定請求書、⑭児童の兄弟等があり、⑮児童との合計人数が3人以上の場合に限り、提出が必要な書類です。

監護相当・生計費の負担についての確認書

※整理番号
※受付年月日 令和 . .

私は、以下に記載する者（注）について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること（以下「監護相当・生計費の負担」という。）を下記のとおり申し立てます。
申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、施設等に入所等している者でないもの（詳細は裏面を参照）

記

1	ふりがな 氏名		生年月日				住所																
	まきはら いちろう 牧之原 一郎		平成 令和	15	年	6	月	6	日	〇〇県〇〇市〇〇区〇〇 ××番地△ （同居の場合も記入してください）													
	個人番号		続柄	職業等（いずれかに○）※				通学先（学生の場合のみ）				卒業予定時期（学生の場合のみ）				申立人による監護相当の状況（いずれかに○）				申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）			
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2		子	学生・無職・その他				〇〇大学				令和 8 年 3 月				1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）				1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）			
2	ふりがな 氏名		生年月日				住所																
	個人番号		お子様が大学生や専門学校生等の場合、「学生」に○ 学生でなく、働かれていない場合は、「無職」に○ 学生でなく、働かれている場合は、「その他」に○ ※学生に○をつけた方は、必ず通学先と卒業予定時期を御記入ください				卒業予定時期（学生の場合のみ）				申立人による監護相当の状況（いずれかに○）				申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）								
							令和 年 月				1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）				「生計費の負担をしていることは、あなたの収入により日常生活上の全部又は一部を営んでおり、かつこれを欠くと通常の生活水準を維持することができないことをいいます（裏面注意抜粋）」 上記に基づき、該当のお子様の生計費の負担について、該当する番号に○、もしくは その他詳細を御記入ください								
3	ふりがな 氏名		生年月日				住所																
	個人番号		続柄	職業等（いずれかに○）※				通学先（学生の場合のみ）				卒業予定時期（学生の場合のみ）				申立人による監護相当の状況（いずれかに○）				申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）			
											令和 年 月				1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）				1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）				

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 6 年 〇 月 〇 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 牧之原市 静波991番地1

氏名 牧之原 大輔

認定請求書「⑭児童の兄弟等」に記入いただいたお子様の
み上記に御記入ください。

※内容に疑義が生じた場合、
追加の書類提出をお願いする場合があります。

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。